

記者発表（資料配付）				
月／日（曜）	担当課（室）名 班 名	TEL （内線）	発表者名 （担当班長名）	その他の 配布先
3月15日（月） 10：00	新産業課 新産業創造班	078-362-4156 （3540）	新産業課長 大西 利政 （新産業創造班主幹 内見 侑人）	神戸経済 記者クラブ
	（公財）ひょうご産業活性化センター 創業推進部 新事業課	078-977-9104	創業推進部長 岸本 雅男 （次長兼新事業課長 久保田 寛）	

## 令和3年度「ミドル起業家支援事業（社会的事業枠・就職氷河期世代枠）」 （起業家向け助成金）の募集について（予告）

県内での起業を促進するため、（公財）ひょうご産業活性化センターでは、兵庫県内で起業を目指すミドル世代の方からのビジネスプランを令和3年4月1日から募集を開始する予定です。

- 本公募は、兵庫県の令和3年度当初予算の成立を前提に行うものです。
- 応募の受付は令和3年4月1日より開始します。昨年度と受付期間の終期（令和3年5月末日まで）が異なりますので、ご注意ください。
- 申請書類の提出前に、申請者の主たる事務所の所在地（予定地）を所管している商工会、商工会議所等で事前相談（4月1日から事前相談の受付開始）をして確認を受ける必要があります。
- 別途募集を行う若手（35歳未満）、女性、シニア（55歳以上）起業家支援事業等（いずれも4月中旬募集開始予定）とは、対象の起業時期、経費対象期間が異なります。
- ひょうごチャレンジ起業支援貸付（無利子貸付）の同時申請が可能です。

### 1 事業の概要

募集枠		①社会的事業枠	②就職氷河期世代枠
対 象 者	年齢等 （R3.4.1時点）	満35歳以上55歳未満で、社会性、事業性、必要性を併せ持つ社会的事業（※1）で新たに起業した方またはする予定の方	昭和49年4月2日から昭和61年4月1日生まれで高等学校を卒業した者、又は昭和45年4月2日から昭和57年4月1日生まれで大学を卒業した者（その他の者はこれに準ずる）のうち、令和2年及び令和3年（※2）の総所得金額（※3）が195万円（給与収入換算約350万円）以下で新たに起業した方またはする予定の方
	居住地	県内に居住または令和4年1月末日までに居住を予定している方	
	起業時期	令和3年4月1日から令和4年1月末日までに、兵庫県内で新たに起業（初めて事業を営む方）に限る	
対象経費		起業に要する経費（対象期間：交付決定日（令和3年8月1日）～令和4年1月末） ・事務所開設費、備品購入費、広告宣伝費 等	
助成金額		上限：100万円（助成率：1／2） ・空き家を活用する場合は、改修費に対して別途100万円を上限に加算	
受付期間		4月1日（木）～5月31日（月）	
採択件数		①15件程度 ②20件程度	

※1 社会的事業

社会性 地域社会が抱える課題の解決に資する

事業性 提供サービスの対価として得られる収益で自律的な事業の継続が可能

必要性 当該地域の課題解決に資するサービス供給が不十分な地域の課題に対応

※2 令和3年は3月末までの期間で換算する

※3 所得税法第22条第2項に規定する総所得金額から48万円を控除した額

## 2 応募方法

- (1) 令和3年4月1日以降に、申請者の主たる事務所の所在地（予定地）を所管する商工会・商工会議所または公益財団法人ひょうご産業活性化センター内のよろず支援拠点で事前相談をし、申請書に確認を受けたうえで、
- (2) 下記の提出先に提出

事前相談をした支援機関	提出先
① 商工会、商工会議所	事前相談をした商工会、商工会議所
② よろず支援拠点	公益財団法人ひょうご産業活性化センター創業推進部新事業課

## 3 ひょうごチャレンジ起業支援貸付の同時申請

上記1の助成金と同時申請できる「ひょうごチャレンジ起業支援貸付」（無利子貸付制度）を実施します。助成金の申請とは別に、貸付金として最大500万円を申請することができます。

### 【貸付制度の概要】

貸付限度額	100～500万円（10万円単位）
貸付割合	貸付対象として認めた経費の70%以内（自己資金が30%以上必要）
貸付利率	無利子
貸付期間	10年以内（うち3年以内据置可）
担保等	無担保、無保証
募集期間	「ミドル起業家支援事業（社会的事業枠・就職氷河期世代枠）」の各受付期間と同じ

## 4 問い合わせ先

公益財団法人ひょうご産業活性化センター 創業推進部 新事業課

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター2階

TEL：078-977-9072 FAX：078-977-9112

<http://web.hyogo-iic.ne.jp/kigyo/guide/joseikin>

（募集要項、申請書様式等は、上記ホームページからダウンロードできます。）

## 参考：令和2年度の採択事例

### (1) ミドル起業家（社会的事業枠） ～事業性と社会性を両立させた社会的事業～

株式会社 YAMATAKA ブレイス（高砂市）山高 孝太郎

デザインやベルトの色などオリジナルの組み合わせが相談可能なオーダーメイドの義肢装具製作所。



### (2) ミドル起業家（就職氷河期世代枠） ～就職氷河期世代の新たな挑戦を支援～

株式会社ARAホーム（加古川市）山本 伊織

女性スタッフが対応する女性が相談しやすい女性専用の不動産会社

